［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

11
2005 No. 619
平成17年11月１日発行

特集

後世に伝えたい ふるさとの文化財



■**行政情報**
村職員などの給与・定員管理適正化計画 ほか

■**トピックス&インフォメーション**
第58回鮫川村文化祭

■**ほっとニュース**
赤坂西野区ふるさと相撲大会
「までいに家」オープン ほか

［表紙写真］
稔りの秋
こどもセンター芋ほり
（10月25日）

後世に伝えたい

ふるさとの文化財







11月１日から７日までは「文化財保護強調週間」です。村内には、先人が遺した貴重な財産（文化財）が数多くあります。今月は文化財からふるさとを見つめ直したいと思います。

文化財とは？

文化財とは、長い歴史の中で生まれ、育まれた貴重な財産で、一般に社寺や仏像、伝統的行事、自然景観などで、村や県などがその保存のために指定したものをいいます。

これら文化財は文化財保護法により次のとおり分類されます。

●**有形文化財**…建造物、絵画、工芸品、古文書など形が有り歴史上または芸術上の価値が高いもの。

●**無形文化財**…演劇、音楽、工芸技術など形の無い文化的財産で、歴史上または芸術上価値の高いもの。

●**民俗文化財**…民俗芸能、風俗慣習など生活の推移の理解のため欠くことのできないもの。

●**記念物**…古墳、城跡などの遺跡や、庭園、山岳などの名勝地および動物、植物などで学術上価値の高いもの。

●**文化的景観**…地域における人々の生活や風土により形成された景観地で生活または生業の理解のため欠くことのできないもの。

●**伝統的建造物群**…周囲の環境と一体をなす伝統的な建造物群で価値の高いもの。

村内の文化財

現在、村内にある文化財のうち、県から指定を受けたものは二つ、村から指定を受けたものは九つあります（三ページ参照）。

村の文化財は、教育委員会が村文化財保護審議委員会（北條平会長）にその保存や活用方法などの重要事項についての意見を求め、審議委員会で調査・審議が行われた後、教育委員会に報告されます。また、審議委員会は文化財の調査のほかに、次の仕事を行っています。

●**文化財の記録・保存**［現在は、金石文（鐘や石碑、仏像などに刻まれた文字）調査と文化財の案内を行っています。］

●**火災防御訓練**［文化財防火デー（毎年一月二十六日）に合わせて、文化財の防火訓練を行います。］

●**文化財の巡視点検**

●**遺跡発掘調査**（平成十七年度は大字富田の安蔵小屋遺跡調査を行っています。）

歴史的な文化財や民俗・伝統継承に関する情報がありましたら、村教育委員会教育課生涯学習係（☎４９-３１５１）までご連絡ください。

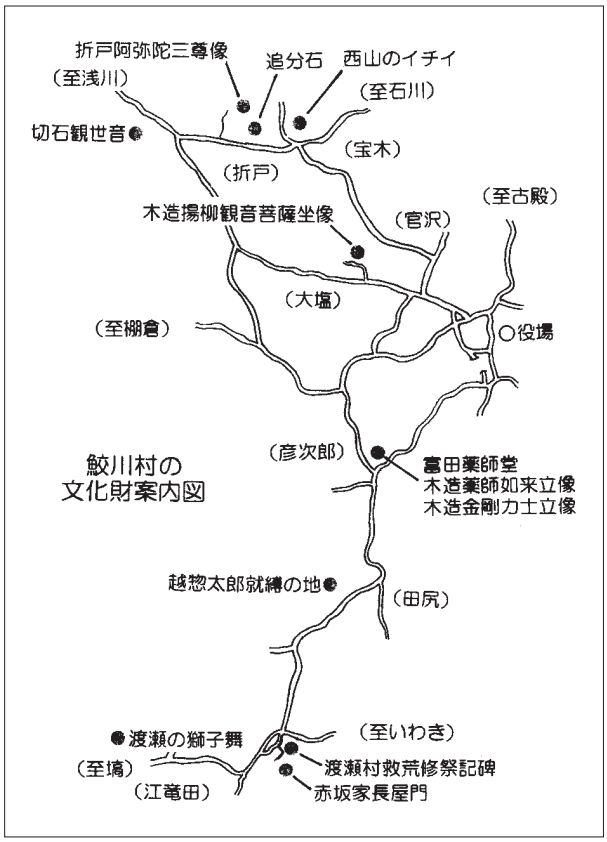
■村指定文化財

指定番号	種別	名称	指定年月日	所在地
1	無形民俗	渡瀬の獅子舞	昭和48年1月10日	渡瀬字江竜田
2	史跡	渡瀬村救荒修祭記碑	昭和51年8月14日	渡瀬字木之根88
3	〃	追分石	昭和51年8月14日	西山字折戸156
4	〃	越惣太郎就縛の地	昭和51年8月14日	渡瀬字北中ノ町126
5	有形	木造揚柳観音菩薩坐像	昭和54年3月29日	赤坂西野字大塩
6	〃	切石観世音	昭和54年3月29日	赤坂西野字上93
9	〃	折戸阿弥陀三尊像	昭和60年6月20日	西山字折戸172
10	〃	富田薬師堂	昭和60年6月20日	富田字彦次郎210
11	〃	赤坂家長屋門	昭和60年6月20日	渡瀬字木之根60

※指定番号７番8番は指定解除により欠番

■県指定文化財

種別	名称	指定年月日	所在地
重要文化財	木造薬師如来立像（1躯） 木造金剛力士立像（2躯）	昭和49年5月7日	富田字彦次郎210
天然記念物	西山のイチイ	昭和28年10月1日	西山字宝木54



私たち文化財保護審議委員は、五名で活動をしています。

村教育委員会よりの諮問に応じる形をもって先達の残された文化遺産の保護や発掘調査、各年代別金石調査など、こつこつと地味ではありますが大切な仕事だと全員で協力しあって事業を推進しています。

数多くの先輩が調査し残された文化財遺産は、皆さんのすぐ側にあります。縄文時代より先住民が使用し残された土器、または生活用具などはその時代時代の様式を垣間見ることができます。

村内より発掘されたこれら文化財遺産は、村歴史民俗資料館に保存してありますが、村史にもそれらをまとめてありますので、ぜひご一読いただき認識を高めていただきたいと思います。それによってわが村の良さを知ることができると思います。

これからも金石調査や緑の文化財、遺跡の調査など数多くの仕事がありますので、皆さんの協力をお願いしつつ、ひとつでも多くの保護または発掘・調査にと、村内はもちろんのこと周辺町村との兼ね合いを深めながら活動したいと思います。

●審議委員会の北條会長さんにお話を聞きました



村文化財保護審査委員会
会長　**北條平**さん
（赤坂西野字岫長）

■木造薬師如来立像・木造金剛力士立像（県指定重要文化財）

薬師如来立像は高さ七四㌢、木の台座を含めると九二㌢あります。左手先と左耳、光背を欠きます。衲衣（のうえ）の彫りは深く、肩から左右に流れる衣文の彫刻は宋朝（中国の古時代）様式の影響を受けてやや複雑ですが、写実性に富み、鎌倉中期の慶派（仏像をつくる職人の一派）の特徴を示し、阿武隈山地では貴重なものとなっています。

また、二躯の金剛力士立像は、阿（ア）形が百六六㌢、吽（ウン）形が百七七㌢の一木造りで、やや細身の面相、姿体、衣文の彫り、腰帯などに鎌倉期の特徴が見られます。この時代の金剛力士の類例は少なく注目されます。







薬師如来立像（右）と金剛力士立像阿形（左下）、吽形（左上）

■西山のイチイ（県指定天然記念物）



水野家書院の庭にあるイチイの木で、雄と雌が並んで立っています。雄木は目通り幹囲が一・一五㍍、高さ六・五㍍、雌木は幹囲は一・〇六㍍、高さ四・九㍍あります。

イチイは別名を阿羅羅木（アララギ）といい、イチイ科に属する常緑の低木です。ともに巨樹として生育していることが貴重です。



■渡瀬の獅子舞（村指定無形民俗文化財）

昔、江竜田地区に悪疫が流行し、凶作が相次いだとき、一人の老人が三人の子どもに獅子舞を演じさせながら流れつき、悪疫退散と豊作を祈りました。

その翌年から豊作となり、地区の平和も取り戻したので、老人から獅子頭をもらい受け、その後今日まで鎮守の熊野神社に奉納するようになったと伝えられています。

「鎮守熊野神社奉納獅子舞由緒」によると、吉野朝時代白川城主結城宗広卿が領内巡視の際、当神社に参拝し、国家安泰と五穀豊穣を祈願したとき、地区の青年子弟が一団となって獅子舞を奉納したのに起因すると伝え、受け継がれています。

■渡瀬村救荒修祭記碑（村指定史跡）



天明三年（一七八三年）渡瀬村は高冷地のため長雨の被害を受けて、稲は稔らず餓死者の屍が野にあふれました。村外に出て行く者も多く、百五十余りあった戸数が五分の一まで減少し、田畑は著しく荒廃してしまいました。

しかし、村民は力を合わせて立ち上がり、荒廃した農地の復興に努力した甲斐があって、寛政元（一七八九）年は大豊作となったため、餓死者の骨を埋め僧侶を頼んで供養しました。

また、天災は予期しないときに来るので、人々は平素から備えなければならないと後世の人々を戒めています。

■追分石（村指定史跡）



※村史より抜粋

■越惣太郎就縛の地（村指定史跡）



越惣太郎は昌平校に学んだ水戸藩の儒者で、早くから勤王を志し、万延元（一八六〇）年、長州藩の桂小五郎らと成破の誓いをするなど、討幕運動の先駆者でした。

天治元（一八六四）年天狗党の筑波山挙兵に当り田中源蔵隊に加盟し、終始行動を共にして指導的役割を果たしましたが、のちに天狗党は敗れて八溝山に隠れ、ついに解党して四散しました。越惣太郎は奥州に下り、渡瀬村と富田村の境のこの地で、赤坂中野村の服部健蔵と小林勇蔵に捕縛されました。次いで棚倉藩主松平周防守の配下により赤坂中野村常行寺墓地内で処刑（斬首）されました。

後年の明治維新ののち、靖国神社に合祀され、大正七年には正五位を贈られています。

追分石は、棚倉といわきを結ぶ旧街道のこの地点に、享保六（一七二一）年に阿久津忠兵衛により立てられたと伝えられています。

碑の表面には、日輪に十一観音の「梵字」および「南無帰依三宝」と刻み、裏面下部に「江戸五十里、水戸弐十五里、京都百七十四里、仙台三十八里、会津弐十四里」と主要都市への距離が刻まれています。

阿久津忠兵衛は、折戸の住人で揉め事の解決に当っていたといわれ、仕事の関係で主要都市へ旅した際、里数を調査したものと思われています。（忠兵衛は享保六年に折戸阿弥陀三尊像を祀る阿弥陀堂も建立しています。）

村内にはこれに類する道標の建碑はなく、貴重な文化遺産です。

■木造揚柳観音菩薩坐像（村指定有形文化財）



※昭和55年３月発行「ふるさとの文化財」より抜粋

村内で最も古い仏像です。西暦一三一六年（鎌倉時代）に造られ、一八一三年に彩色されています。

この仏像は、慈眼山地福院（大塩内にあった寺）と関わりがあったものと思われます。

「大塩の観音様」として、地域の人々に親しまれているこの仏像の台座には、「仏子菩薩□□正義正和五年丙辰二月八日檀那大麻助光」と記されており、檀那大麻助光がどんな人物であったのかは不明ですが、「馬に霊験あり」として、白河地方からも参詣者があったといいます。

■折戸阿弥陀三尊像（村指定有形文化財）



享保三（一七一八）年、宝木村の住人阿久津忠兵衛によって祀られたものです。

阿久津忠兵衛は、造り酒屋を営み、公事請負人（揉め事の調停人）として諸国を旅し、信仰心が厚くこの阿弥陀三尊像を現在地より東方の山の中腹に祀りました。

のちの享保六（一七二一）年に阿弥陀堂が建立されましたが堂宇が壊れてしまったため、地区で困りはて仏像を古殿町の亀堂院に預けました。

その後地区に不幸が続き、二回にわたる火災で地区が全焼に近い被害にあったことなどから、巫女や呪術師に聞いたところ阿弥陀様のたたりであるとされ、地区に仏像を戻し、堂を再興したと伝えられています。



■切石観世音（村指定有形文化財）

切石観世音は、一三～一五世紀頃の板碑といわれる供養塔で梵字が刻まれています。

本県の板碑文化は石川地方が中心で、それが本村にも及んでいたことがうかがわれます。

文政年間（約一五〇年前）、塙代官寺西重次郎が、この場所で三度落馬し、村人から昔から乗馬のまま通行してはいけないと聞き、近くを見回したところ、この霊石を発見したため、自ら大檀那となって堂を建て、これを安置したといわれています。

「災厄を救い、馬匹を守護する」として参詣者が多く、この碑の擦り粉を飲用すると祈願の効が大きいといわれたことから、その擦り跡が多く残っています。

■富田薬師堂（村指定有形文化財）



薬師堂は、いつの時代に建築されたのか不明ですが、寛文八（一六六八）年に屋根を葺き替えた際に棚倉城主内藤豊前守が寄進した棟札が残っているため、これ以前の建築であると思われます。

また、堂内にある金剛力士立像の表面がかなり傷んでいることから、安置していた仁王堂が老朽化したため、しばらく風雨にさらされていたものと考えられています。

■赤坂家長屋門（村指定有形文化財）



長屋門は、代々渡瀬村の名主を務め、渡瀬村救荒修祭記碑を建てた赤坂氏によって建てられたものです。

いつの時代に建てられたのかは不明ですが、観音寺修復のときの棟札が同家に残っており、そのお札に貞享三（一六八六）年と記されていることなどから、それ以前に建てられたものであると推測されます。

渡瀬村救荒修祭記碑もかつてはこの屋敷内にあり、昭和十一年二月に渡瀬区に寄贈されました。

これまで紹介してきた県指定・村指定の文化財のほかにも、村内のいたるところにかけがえのない文化遺産があります。これらの文化財は、私たちの祖先の生活と信仰の中から生まれ、数千年もの間に渡って引き継がれてきました。ここでは、その一部を紹介します。（昭和61年7月に村公民館より発行された「うるわしきふる郷」より抜粋）

●世々麦の六地蔵

青生野の世々麦から鹿角平観光牧場に抜ける峠の左手の中に六地蔵がひっそりとたたずんでいます。六地蔵は江戸時代、凶作などによる食糧不足のため、多くの幼い命が失われて、その子どもたちの霊をなぐさめるために作られたものといわれています。このような六地蔵は東北地方の山間高冷地に多く見られます。

六地蔵にはもともと六体でしたが、いつのころからか一体の所存が不明となり、現在は五体が保存されています。



■文化財に関するお問い合わせ

村教育委員会
教育課生涯学習課
☎４９－３１５１

第58回鮫川村文化祭

■期間中の各種展示

展示名	日　時	会　場	内　容	実施団体など
一般作品展・公民館事業展	11月1日㈫～10日㈭ 午前8時30分～午後5時（3日は午前8時30分～正午）	公民館（1階会議室・ロビー）	文化祭参加団体に属さない方の作品や公民館事業で作成した作品を展示	村教育委員会
写真展			一般村民を含めた写真の展示	写真愛好会
第8回アクリル画展	11月12日㈯～30日㈬ 12日㈯ 午後1時～午後5時 30日㈬ 午前9時～午後4時 上記以外 午前9時～午後5時	公民館（1階研修室）	会員の研修作品を一堂に集めて約25点を展示	アクリル画愛好会
華道展	11月3日㈭～6日㈰ 午前8時30分～午後5時	農業者トレーニングセンター（アリーナ）	草月流と池坊の展示	華道会
菊花展			菊花の展示	村菊花愛好会
水墨画展			水墨画約30～40点を展示	村水墨画クラブ
中井恒峯展			額物、掛軸約30点を展示	中井光徳
火災予防ポスター展			村内の小中学校の児童・生徒が作成したポスターを展示し、地域住民に火災予防の周知啓発をする	棚倉消防署鮫川分署
短歌俳句色紙展			自作の俳句・短歌を色紙または軸で展示	奥のさめがわ文芸クラブ
パッチワーク展			研修成果の発表	パッチワーク愛好会
小中学校児童生徒展			児童・生徒の絵画、工作、書写、家庭科などの作品を展示	校長協議会鮫川班
鮫川分校紹介コーナー			分校の様子を撮影した写真、授業で製作したものを展示	東白農商高鮫川分校
第3回家族展			「地域を結ぶ、世代を結ぶ、地球を結ぶ私たちの居場所づくり」と題し、乳児から幼児を抱える母子たちの作品を展示	多文化共生会
渡瀬地区地域づくり展			地域づくりの事例を紹介	渡瀬地区地域づくり検討会
ふれあいリハビリ教室作品展			教室の中で作った作品の展示	ふれあいリハビリ教室
郵便局ふれ愛コーナー			似顔絵展示など	鮫川郵便局
「はりっこクラブ」作品展			鮫川村在宅介護支援センター「はりっこクラブ」が製作した手縫いの人形を展示	鮫川村在宅介護支援センター
木の実フォトフレーム展示・即売・体験	11月6日㈰ 午前10時～正午	農産物加工・直売所「手・まめ・館」	自分だけのオリジナルフォトフレームづくり体験。即売会も実施	やまぶきの会





昨年の文化祭より

●音楽発表会曲目

発表団体	曲目
青生野小学校	「ビンゴ」 「世界中の子どもたちが」
鮫川小学校	「みんなみんな」 「2億年ずつ23回」
青生野小学校・鮫川小学校合同	「音楽のおくりもの」
鮫川中学校	「聞こえる」 「BestFriend」
コーラスさめがわ	「荒城の月」 「君をのせて」 「つばさをください」

第五十八回鮫川村文化祭を次により開催します。
ご家族おそろいでお越しください。
■問い合わせ　村総務課☎49-3111



■期間中の催し

行　事　名	日　　時	会　　場	内　　容	実施団体など
第10回 村少年主張大会	11月3日(木) 午前９時30分～	公民館(大集会室)	小学生・中学生・高校生が日ごろ考えていること、訴えたいことの発表	村青少年健全育成推進協議会
第４回音楽発表会	11月3日(木) 午前10時45分頃 (少年主張大会終了後)		村内の小・中学生、愛好会団体による合唱など（参加予定…青生野小学校、鮫川小学校、鮫川中学校、コーラスさめがわ）	村教育委員会
奥の鮫川俳句会	11月5日(土) 正午～午後４時30分	公民館(１階会議室)	俳句会会員が主体となり、近隣町村の俳句愛好者の参加を得て開催	奥の鮫川俳句会
村ふる里文化 芸能発表会	11月6日(日) 午前９時～午後１時	公民館(大集会室)	24団体による歌や踊りなどの発表会。入場無料。福引抽選を行いますのでご来場ください。	ふる里文化芸能クラブ
映画会	11月6日(日) 午後３時～	公民館(大集会室)	シール券で子ども向け映画を上映する。上映作品…「劇場版仮面ライダーヒビキと７人の戦鬼」「魔法戦隊マジレンジャーTHEMOVIEインフェルシアの花嫁」	さめがわ シール会
奥の鮫川短歌大会	11月18日(金) 午前９時30分～午後３時30分	さぎり荘	新作発表会。近隣町村の短歌愛好者の参加もある。	奥の鮫川短歌会
アイディア料理 コンテスト	11月15日(火) 午前10時～審査	公民館(大集会室)	村内産農林畜産物を使ったアイディア料理のコンテスト	村里山大豆特産品開発プロジェクトチーム
講演会「鮫川村の食を考える」	11月23日(水) 午前10時30分～午後１時30分		昭和学園短期大学教授福永淑子氏による講演会	
鮫川の郷土料理を 楽しむ会			料理コンテスト入賞作品や郷土食、伝統食を楽しむ食事会	
新そばまつり	11月23日(火) 午前11時～午後２時	農産物加工・直売所「手・まめ・館」	そばの販売	「手・まめ・館」
チャリティ直売会	11月23日(水) 午前９時30分～正午	公民館（玄関前）	鮫川ならではの旬の野菜・山菜・加工品販売。益金を村の社会福祉のために。	かぼちゃ美人の会
第16回 村民駅伝競走大会	11月27日(日) 午前８時～午後３時 (午前10時スタート)	開・閉会式…公民館	・７地区体育協会対抗駅伝（JA渡瀬出張所スタート、役場前ゴール。村内10区間、22.8㌔） ・村赤十字奉仕団による非常食の炊き出し訓練もあります。	村体育協会

●第10回村少年主張大会発表者

発表者氏名	題　　名	所属校・学年	発表者氏名	題　　名	所属校・学年
鈴木　　峻	川のごみについて	鮫川小　５年	中川西 友美	うその友情	鮫川中　２年
齊藤　将真	友達について	鮫川小　５年	生田目愛弓	正義の貫き方	鮫川中　３年
飯島　涼香	最高学年として	鮫川小　６年	生田目直樹	ささやかな夢	東白農商高　２年
生田目未歩	バレー部のキャプテンとして	鮫川小　６年	清水　大翼	動物について私が考えたこと	東白農商高鮫川分校　３年
笹島　千秋	だれもが安心して訪れる村に	青生野小　６年	木之内俊幸	最近気になっていること	棚倉高校　３年
増谷　文誉	差別をなくすためには	鮫川中　１年			

公表します。

村職員などの給与／村の定員管理適正化計画

1 村職員などの給与

村職員の給与は、人事院および県人事委員会の勧告に準じ、議会の議決を経て条例により定められています。
そこで、村民の皆さんにより広く知っていただくため、「地方公務員給与実態調査」および「地方公共団体定員管理調査」などを基に概要をお知らせします。

■人件費（平成16年度一般会計決算）

住民基本台帳人口	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B／A）	(参考)15年度の人件費率
(17.3.31現在)	千円	千円	千円	%	%
4,553人	2,980,086	56,136	721,798	24.2	23.4

※人件費には職員の給与のほか、共済負担金、退職手当負担金および常勤・非常勤の特別職報酬なども含まれます。

■職員給与費（平成17年度一般会計予算）

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費（B／A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
	千円	千円	千円	千円	千円
79人	323,583	20,807	134,895	479,285	6,066

※1．職員手当には退職手当は含みません。
※2．給与費は当初予算に計上された額です。

■職員の経験年齢別・学歴別平均給料月額

区分		経験年数		
		10年	15年	20年
一般行政職	大学卒	－　円	343,100円	－　円
	高校卒	235,900円	299,600円	－　円

※1．平成17年4月1日現在
※2．経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は採用後の年数をいいます。

■一般行政職の級別職員数

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主任主事	係長主査	課長補佐主任主査	主幹課長	課長	参事	
職員数(人)	0	5	9	7	17	11	6	1	56
構成比(%)	0.0	8.9	16.1	12.5	30.4	19.6	10.7	1.8	100.0
(参考)昨年の構成比(%)	1.7	10.5	14.0	15.8	28.1	19.3	8.8	1.8	100.0

※平成17年4月1日現在

■職員の平均年齢および平均給料月額

区分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	42歳 3月	334,800円
技能労務職	49歳11月	333,400円

※平成17年4月1日現在

■職員の初任給

区分		初任給	採用2年経過日給料月額
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円
	高校卒	138,800円	148,500円
技能労務職	高校卒	151,500円	164,700円

※平成17年4月1日現在

■部門別職員数

区分		職員数 平成16年	職員数 平成17年	対前年増減数	主な増減理由
一般行政部門	議会	1	1		
	総務	18	17	△1	業務を加重平均したことによる減
	税務	3	3		
	民生	19	18	△1	こどもセンター設置に伴う事務の統廃合・縮小による減
	衛生	6	6		
	農林水産	12	13	1	振興公社準備室設置などによる増
	商工	1	1		
	土木	4	5	1	道路改良事業業務による増
	小計	64	64		
特別行政部門	教育	15	16	1	給食センターに調理員を配置したことによる増
	小計	15	16	1	
一般会計計		79	80	1	
公営企業	病院	3	3		
	水道	1	1		
	その他	4	3	△1	臨時職員雇用による減
	小計	8	7	△1	
合計		87	87		

※平成17年４月１日現在

■職員手当

	区分	支給割合 期末手当	支給割合 勤勉手当
期末手当勤勉手当	６月期	1.40月分	0.70月分
	12月期	1.60月分	0.70月分
	計	3.00月分	1.40月分
	職制上の職務階級などによる加算措置があります。		
退職手当	区分	支給率 自己都合	支給率 勧奨・定年
	勤続20年	21.0 月分	27.3 月分
	勤続25年	33.75月分	42.12月分
	勤続35年	47.5 月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
	定年前早期退職者の特例措置として２％～20％の加算措置があります。		
扶養手当	配偶者		13,500円
	２人まで（配偶者扶養）		6,000円
	１人（配偶者非扶養）		6,500円
	〃（配偶者なし）		11,000円
	その他		5,000円
	16歳～22歳までの子１人につき5,000円を加算		
住居手当	平成17年４月から平成18年３月までの間、財政難のため支給しない		
通勤手当	平成17年４月から平成18年３月までの間、財政難のため支給しない		
時間外勤務手当	平成17年４月から平成18年３月までの間、財政難のため支給せず平日に休みを振り替えている。		

■特別職の報酬など

区分		給料・報酬 月額	期末手当 ６月期	期末手当 12月期	期末手当 計
給料	村長	755,000円	月分	月分	月分
	助役	602,000円	1.60	1.70	3.30
	教育長	569,000円			
報酬	議長	312,000円	月分	月分	月分
	副議長	235,000円	1.60	1.70	3.30
	議員	215,000円			

※平成16年1月から平成18年３月まで上記の月額から村長20％、助役10％、教育長５％の減額を実施。
議長などの報酬については、平成17年４月から平成19年３月まで上記の月額から10％の減額を実施。

2 定員管理適正化計画

本村における職員の定数は、「鮫川村職員定数条例」により定められていますが、平成十七年八月に策定した鮫川村定員管理適正化計画では、平成十七年度の職員数八十七人を平成二十二年度までに七人（八・五％）の減とし、八十人を目標としています。

これは、村振興計画などに鑑み、行政需要に応じた簡素で効率的な業務執行体制の構築に努め、住民との協働を図りながら機動的な行政組織づくりを目指すことにより総定員の削減を図ることとしています。

■定員適正化計画（17年～22年）の概要

（各年４月１日現在）

部門	区分	17年	18年	19年	20年	21年	22年
一般行政	減員	1	1	1	1	1	2
	増員	1					
	差引		△1	△1	△1	△1	△2
	職員数	64	63	62	61	60	58
特別行政（教育）	減員					1	
	増員	1					
	差引	1				△1	
	職員数	16	16	16	16	15	15
公営企業等会計	減員	1					
	増員						
	差引	△1					
	職員数	7	7	7	7	7	7

※特別行政に教育長を含みます

明日のあなたを考えて…
年金はあなたが主人公

11月6日から12日は年金週間です

社会保険庁では「いい老後」にちなみ、毎年十一月六日から十二日を年金週間と定めています。

総務省が九月十九日の「老人の日」の前日に発表した統計からみた高齢者の状況によると、我が国の六十五歳以上人口は二千五百五十六万人で、昨年度に比べ七十一万人増加、率にして〇・五ポイント上昇し、初めて総人口の二〇・〇%（五人に一人）を占めるようになりました。この割合は今後も上昇を続け、十年後の平成二十七年には四人に一人（総人口の二六・〇%）になると見込まれています。

平成十七年版「高齢社会白書」によると、我が国の平均寿命がますます伸び、平成十五年には男性が七八・三六年、女性は八五・三三年となります。また、六十五歳時の平均余命は、男性が一八・〇二年、女性が二三・〇四年となっており、男女とも高齢期が長くなっています。

さらに、六十五歳以上の高齢者人口に占める一人暮らしの割合は、男性が八・〇%、女性が一七・九%（ともに平成十二年）と顕著に増えてきています。

長寿は大変喜ばしいことですが、現在のような少子化時代にあっては、長い老後生活の保障を自分の子どもに頼るだけでは万全とは言えません。また、貯蓄などの備えも大切ですが、どのくらい備えが必要なのかは見当がつきません。こうしたことから、社会全体で老後を支える仕組みである国民年金など公的年金の果たす役割はますます大きくなってくるわけです。

この公的年金は、将来の経済社会がどのように変わろうとも、やがて訪れる長い老後の収入確保を約束できる唯一のものなのです。

ぜひ、この機会に年金は自分自身の将来の問題と受け止め、「年金制度」に対する理解を深めていきましょう。

■問い合わせ
村住民福祉課住民係
☎49-3112

麻しん・風しん・二種混合・日本脳炎などの

予防接種が変わります

■問い合わせ
村住民福祉課健康係
☎49-3113

衆議院議員総選挙

村の投票率は79・92%

厚生労働省による予防接種施行令の一部改正に伴い、予防接種の対象年齢や受診方法が大幅に変更となりますのでお知らせします。

1 麻しん・風しんの予防接種

これまで、麻しん・風しんは、単独ワクチンによりそれぞれ一回ずつ接種していましたが、平成十八年四月一日からは、対象者年齢およびワクチン（ＭＲ混合ワクチン）、接種回数が変更となります。（図１）

2 二種混合（ジフテリア・破傷風）の予防接種

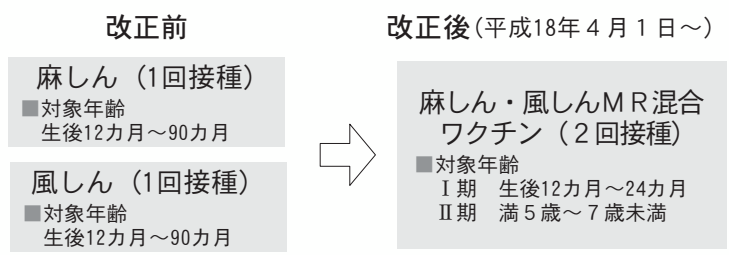
三種混合Ⅰ期（ジフテリア・百日咳・破傷風）接種時期（生後三カ月～、初回終了後六カ月以上）に百日咳にかかった人は二種混合予防接種の対象となり、任意接種（自己負担）になりました。（図２）

3 日本脳炎予防接種

日本脳炎予防接種は、Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期の三回に分けて予防接種を行っていましたが、今回の改正によりⅢ期が廃止になりました。（図３）

なお、現在、日本脳炎予防接種は接種が差し控えられているため、再開の見通しがつかない状況となっています。

図１　麻しん・風しんの予防接種



※麻しん・風しんのいずれかをまだ接種していない方は、平成18年３月31日まで村全額負担で接種できますので、お子さんの体調に合わせて早めに接種しましょう。
※麻しん・風しんＭＲ混合ワクチン対象者以外は、平成18年４月１日から全額自己負担となります。

図２　三種混合[Ⅰ期・Ⅰ期(追加)・Ⅱ期]・二種混合予防接種

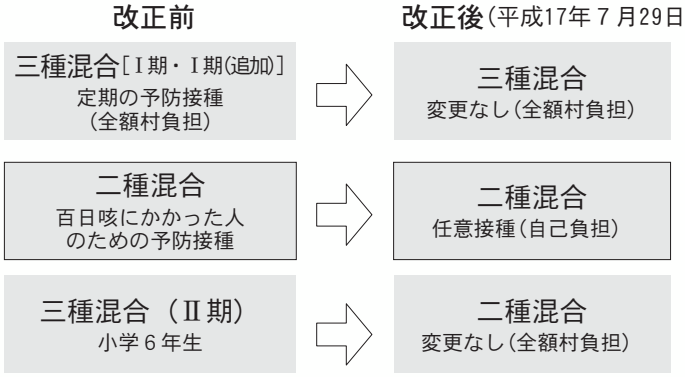
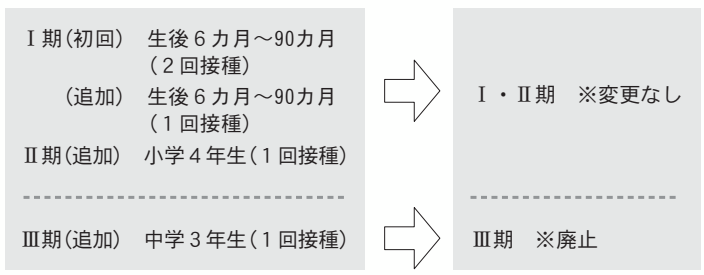
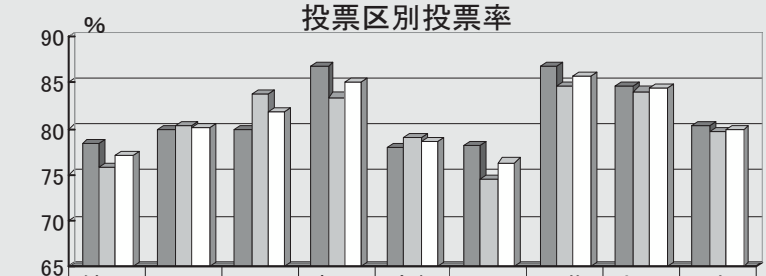


図３　日本脳炎予防接種



九月十一日（日）に執行された第四十四回衆議院議員総選挙（衆議院小選挙区選出議員選挙、衆議院比例代表区選出議員選挙）の村の投票率は、前回（平成十五年十一月九日執行）の八〇・八六％を〇・九四ポイント下回る七九・九二％でした。

衆議院議員総選挙の投票区別の投票率は次のとおりです。



	鮫川	西野	西山	富田	渡瀬	青生野	戸草	大房	計
■男	78.37	79.93	79.92	86.79	77.92	78.15	86.75	84.62	80.26
□女	75.75	80.39	83.75	83.44	79.07	74.51	84.71	84.09	79.6
□計	77.04	80.17	81.9	85.13	78.53	76.32	85.71	84.36	79.92

問い合わせ　村選挙管理委員会　☎49-3111

1 NEWS

迫力ある取組に沸く

赤坂西野区ふるさと相撲大会

赤坂西野区秋季祭礼の恒例行事「ふるさと相撲大会」は十月二日、名下地内の熊野神社境内で開かれ、迫力ある取組が繰り広げられました。

大会には村内外から十六名の力士が参加。勝ち抜くまで続く飛び三人抜き、五人抜き、七人抜きをはじめ、横綱の土俵入り、小学生による「ちびっこ相撲」などが次々と披露され、鎮守の森に歓声がこだましました。

また、前日の一日には、こどもセンター園庭で豊年踊りも行われ、踊りを楽しむ大勢の人たちで賑わっていました。





上／豪快な技が決まるたびに歓声があがりました
左／大人に負けない好勝負を見せた「ちびっこ相撲」

2 NEWS

自立と地域交流の場に

メガステージ白河内に「までいに家」がオープン

知的障害者授産施設「鮫川たんぽぽの家」が白河市の商業複合施設「メガステージ白河」内に整備を進めてきた常設アンテナショップ（施設外作業所）の「までいに家」がこのほど完成し、十月五日にオープンセレモニーが開かれました。

式には関係者、来賓など約五十人が出席。高木勝美社会福祉法人鮫川福祉会理事長の式辞、来賓祝辞に続き、施設利用者などによるくす玉開きが行われました。

また、白岩八重子施設長のお礼の言葉の後、利用者を代表して森田修一郎さんが「待ちに待ったオープンでうれしい。みんながほっとできる〝までいな〟お店にしていきたい」と述べました。

「までいに家」の営業時間は、午前十一時から午後二時までで、月曜日が定休日となっています。詳しくは、鮫川たんぽぽの家（☎49-2022）まで。



関係者らによるくす玉開き



広々とした店内

3 NEWS

秋の夜空で熱戦を繰り広げる

青少年広場で第1回ソフトボール大会を開催



優勝かけて熱戦が繰り広げられたソフトボール大会

鮫川村ソフトボール協会（関根啓太郎会長）がこのほど設立され、九月二十六日から青少年広場で第一回ソフトボール大会が行われました。開会式では、関根会長のあいさつの後、西山２００５チームの関根直人選手が力強く選手宣誓しました。

大会には村内から十一チームが参加。リーグ戦で十試合を行い、第一部で西山球友（西山）、第二部でサンライズ（東石）が見事初優勝を飾っています。

4 NEWS

無火災への誓いを新たに

平成17年度村消防団秋季検閲



統監の大樂村長の閲覧を受ける団員

鮫川村消防団（水野一美団長、団員三百九人）の秋季検閲は九月二十五日、農業者トレーニングセンターで行われました。

無火災祈願の黙とうのあと、統監の大樂村長が訓示。続いて、通常点検やラッパ隊訓練などが次々と繰り広げられました。

検閲終了後、分団対抗の水勢競技（放水訓練）が行われ、小型動力ポンプの部で第三分団（西山）、ポンプ自動車の部で第五分団（東石）が優勝しました。

5 NEWS

体育館に響いた〝生きた短歌〟

鮫川分校で短歌絶叫コンサートを開催



文化行事の一環で行われた短歌絶叫コンサート

東白農商高鮫川分校（池田健一郎分校長）の秋の文化行事「修羅の渚」福島泰樹短歌絶叫コンサートは十月十四日、同校体育館で行われました。

コンサートは、ギターやピアノ、尺八などをバックに短歌を語りかけるスタイルでステージを繰り広げる福島泰樹さんを迎えて開催。約二時間半にわたり、宮沢賢治や中原中也などの作品が力強く歌い上げられ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

6 NEWS

森林文化を次世代に伝える

「森の名手・名人１００人」に鈴木實さん（渡瀬）



「森の名手･名人100人」選ばれたに鈴木さん

森や山に関わるさまざまな仕事の達人として、（社）国土緑化推進機構が選ぶ「森の名手・名人１００人」に村内で薪炭業を営む鈴木實さん（渡瀬字上）が選ばれました。

この「森の名手・名人」は、平成十四年度からスタートした「もりのくに・にっぽん運動」の一環で行われているもので、今年度は県内から四名が選ばれています。

鈴木さんは高校生たちに炭焼きの技や知恵を伝承するほか、緑化関係イベントに参加する予定です。

みんなのページ

鈴木　徹男さん
T e t s u o　S U Z U K I

すずき・てつお●昭和年26年11月生まれ。赤坂西野字酒垂在住。鈴木電器商会を経営。趣味はスポーツ。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651
Eメールアドレス
soumu@vill.samegawa.fukushima.jp
総務課総務係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ㊽

皆様に支えられて

この度、先輩であり仕事仲間である関根啓太郎さん（愛称・啓ちゃん）よりバトンを受けました。受けるに当り、素晴らしい仲間が沢山いる人なので、私ではない様な気がしましたが、お付き合いと思いまして受けました。

最初の出会いは、私が鮫中、啓ちゃんが鮫高、お互いに野球部で、壇ノ岡グランド（現鮫中）で練習や試合など数々の交流があり、その中に野球センス抜群の注目選手がいまして、それが「啓ちゃん」との出会いでした。

二回目は十七～八年後、某工務店の仕事で、私は電気工事士として、啓ちゃんは建具職人としての出会いでした。あれから二十年来のお付き合いになります。私事ですが、父親が家電販売業をしていた関係上電気工事店に入社、国家資格取得と共に更なる技術向上を目指して十数年勤めました。しかし、自営への志が捨てきれず相談したところ、快く了承していただき開業の運びになりました。早いもので十八年を過ぎようとしています。素晴らしい仲間と村内外の大勢の皆様に支えられ今日を迎える事が出来ました。感謝申し上げます。しかし、この先まだまだお世話にならなければなりません。「誠意、努力、たゆまぬ技術向上」を信条に人生のバトンタッチをするまで頑張りたいと思いますので応援よろしくお願い致します。また、心と体に少しのゆとりを持ち、趣味のゴルフを息抜きとし、仕事やスポーツを通してたくさんの方々とお付き合いをしていきたいと思います。そしてお世話になった大勢の方々に私の出来得る範囲と形でお返しをしていきたいと思っております。■

次は、森元良さん（赤坂東野字遠ケ竜）にバトンタッチ！

正化委員会〒960-8141福島市渡利字七社宮111福島県総合社会福祉センター２階☎024-523-2943（ＦＡＸ兼）

●全国一斉「女性の人権ホットライン」相談日開設　開設日時…11月20日（日）午前10時～午後５時／相談電話番号・福島法務局024-536-1174（電話のみの相談となります）／問い合わせ…福島地方法務局人権擁護課☎024-534-1111

●自賠責保険・共済の期限は切れていませんか？　自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられている保険・共済です。期限切れ・かけ忘れに注意しましょう。／問い合わせ…国土交通省東北運輸局福島運輸支局輸送課☎024-546-0343

●自衛隊生徒募集　受付期間…11月１日（火）～18年１月10日（火）／採用予定数…陸上自衛隊約250人、海上自衛隊約60人、航空自衛隊約50人／応募資格…平成18年４月１日現在、15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業者（18年３月に中学校卒業見込みの者も含む）／第１次試験日・会場…18年１月14日（土）・白河市／問い合わせ・申し込み先…自衛隊福島地方連絡部白河募集事務所☎0248-24-0372

●国立宮古海上技術学校生徒募集　募集人員…本科生40名／受験資格…平成18年４月１日において満15歳以上の者、中学卒業者もしくは中等教育学校の前期課程を修了した者（見込みの者を含む）／受付期間…推薦・一般入試ともに18年１月６日（金）から／問い合わせ・詳細…〒027-0024岩手県宮古市磯鶏２丁目５番10号 宮古海上技術学校教務課☎0193-62-5316

広報 文芸

霜月（しもつき）

俳句

太鼓の音豊作つげる村祭　中井　恒峯
秋風や眉つり上げし石地蔵　金沢　暁舟
秋の夕寂寥ふうっと人を恋う　矢部　正子
峡の月土産の秋刀魚ぶらさげて　斎須　信子
刈り進む減反の田の草紅葉　小山田　清哲
廃校に老若集う体育祭　山本　恵子
夕ぐれに白鷺うかびいる刈田　前田　縫子
朝露の水玉芋の葉に満てる　北條　素人坂
秋風に乙女心がよみがえる　黒田　寿香
敬老の日や亡き母の歳かぞう　鈴木　米子
歩くこと夕べの日課虫の声　小松　ハル工
小春日や単輌電車無人駅　松本　精一
弁慶が泣いた浜辺の波頭　山本　五十鈴

短歌

歌の師に朝早ばやと迎えられ歌会にゆくも老の仕合わせ　蛭田　光江
朝あさに曇りか晴れかと空仰ぐ老いてもわれは現役農婦　森　芳子
膝痛と一月余り付き合うもかろくもならずされど愛しも　坂本　雪絵
秋深み散り敷く落葉焚く夕べ煙ほのぼの峡に流るる　須藤　マツ子
養毛剤の話になると盛り上がる同世代の友笑い乍らに　蛭田　浩市
親しげに近寄り来たる友のあり深き悩みを知らせざる所作　芳賀　常夫
藪茗荷花を掲げて勢揃い時には人の採るを待つがに　前田　初
保育園児運動会にゆく一等賞とるよと小さな胸を張りつつ　根本　恵智
農一すじ励みしわれは米寿にも捨てがたくあり野良着一着　大平　太平
苦しい日哀しい旅も幾日か今は心の糧（かて）とし生きる　吉田　世津
この秋も門辺に花を咲かせつつ香りに満たすわが身廻（めぐ）りを　遠藤　秀
快晴の空の満月もわが目には侘し扁平形に映れば　鈴木　イミ子
網の糸急ぎ張りいる喧嘩蜘蛛今宵の相手は蝉か蜻蛉か　齋藤　平四
宅急便新米詰めて送りたり目に浮かび来る子らの笑顔が　溝井　清乃
道端の野菊は花を咲かせたり草除りやりし夏が思ほゆ　鈴木　俊子
壁の秋冷たきまでに光りおりひそと映れる亡妻の影　岡部　一
秋風に振りこぼしおり萩の露光りに乗れる霊かと思う　関根　瑞恵
寝たきりの母に告げやる道端の秋桜の花が咲いているよと　水野　珠子
其の昔焚火に読みし教科書の文字の光がまなうらにあり　柿沼　鯉乃
山男山を愛した若き頃亡夫偲ぶ秋立つ夕べ　赤坂　朝子
ベイオフは勤倹貯蓄排除して自己責任で管理せよとは　松本　一郎
白じらと夜が明け初める静けさの窓に映れる信号の赤　藤田　千代子
蝉しぐれいつしか絶えて夕べには ちちろの声が眠りを誘う　鈴木　クニ
夏風邪に伏し居るわれの食膳に妻は熱めの粥を奨める　北條　平
車窓より眺める一面の稔り田は黄金に映えて波打ちてゐる　前田　喜三子
今日よりは薬減りたるうれしさを夫に伝えず秋空高し　関根　キヌ子
真向いに夫らの眠る墓見えて薄紅にコスモス咲けり　田中　志乃
六十年逢う事なかりし友に会い幼き頃の話題は尽きず　岡部　シゲ
熱戦のゲートボールの汗匂う服脱ぐ部屋にちちろ鳴き初む　叭

さめがわ
畑楽（はたらく）協力隊だより　Vol. 7

緑のふるさと協力隊・飯塚ひろみさんの鮫川村体験記です。

むらを支える「まめ」な仕事

８月から「豆で達者な村づくりで大豆を作っているお宅を１件１件訪問し、使用した堆肥や肥料、農薬などの栽培履歴を聞いて回りました。これは、皆さんの大豆を加工して販売していくにあたり、付加価値を付けられるようエコファーマーの認証を得るためです。

私の突然の訪問にも皆さんはとても快くお話を聞かせてくださり、大豆・じゅうねんづくりに対する思いと、本当に「まめ」な仕事を実践されている姿を知ることができました。ほとんどの方が10アール以下の栽培面積で、除草剤や農薬を使用しなくとも「まめ」な仕事ができる規模です。夏の盛りに三日かかって草を抜いたとか、一日中かたぎる作業をしたとか、一生懸命汗を流す皆さんから多くのことを学ばせて頂きました。一人ひとりからお話を聞いたので、安全安心、そして気持ちのこもった大豆であることは確実です。収穫の時を迎え、良い豆がとれている事を願います。

今月、直売所「手・まめ・館」がオープンします。多くの方の努力が形となって村の活性化につながっていくはずです。そして、たくさんの思いが集まれば、村内外の人をもっともっと巻き込んで鮫川村の名が日本中に知れ渡っていくことも決して夢ではないと思います。


じゅうねんづくりも一生懸命です

（文／写真・飯塚ひろみ）

情報の泉
わくわく WAKU-WAKU

募　集

●パソコン甲子園2005本選開催　日時…11月５日（土）午後１時30分～６日（日）午後４時／場所…会津大学／内容…予選を勝ち残った全国の高校生が、「プログラミング部門」と「デジタルコンテンツ」部門に分かれ、情報処理の技術を競います。／問い合わせ…全国高等学校パソコンコンクール実行委員会☎0242-37-2532

●標準営業約款制度（Ｓマーク）をご存知ですか！　標準営業約款制度は、法律で定められた消費者（利用者）を擁護するための制度です。厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した「理容店」「美容店」「クリーニング店」「めん類飲食店」「一般飲食店」では店頭にＳマークを掲げています。登録店は安心・安全・衛生を約束する信頼できるお店です。／問い合わせ…（財）福島県生活衛生営業指導センター☎024-525-4085



Ｓマーク

●福祉サービスに関する疑問や不安はありませんか　現在利用している福祉サービスについて不都合な点や不満、疑問に思っていることなどはありませんか。福祉事業者と話し合っても解決しないときや、事業者に直接苦情を言いにくい場合は福島県運営適正化委員会にご相談ください。相談時間…月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く）午前９時から午後５時／問い合わせ…福島県運営適

子どもにとって住みやすい村だと思います



三瓶（さんぺい）　直樹（なおき）さん（30歳）
［赤坂西野字茅在住］

誕生月　昭和50年10月
血液型　O型
星　座　てんびん座
趣　味　子どもと遊ぶこと
性　格　うそをつけない人

―仕事はどんなことをしていますか？
トラックの運転手をしています。主に木材を運んでいます。
―仕事で心がけていることはありますか？
安全運転ですね。
―休日はどんな風に過ごしていますか？
家で寝ているか子どもと遊んでいることが多いですね。
―これからしてみたいことはなんですか？
マイホームを建てることが夢ですね。家族旅行もしてみたいです。
―現在の村についてどう思いますか？
子どもにとって住みやすく、環境がいい村だと思います。
―村について望むことはありますか？
携帯電話が使えるようになればいいですね。

■

次は湯座和美さん（赤坂中野字東前田）の予定です。

学校だより

（第13回）

青生野小学校 編
深谷和子 校長
生徒23名

ふるさとの自然環境を調べる

青生野小学校では、総合的な学習の時間や生活科の学習で、ふるさとの自然環境を調べました。

九月には、全校生で学校の近くを流れる渡瀬川の水生生物を調査しました。川底の石をひっくり返すと、トビゲラやヒラタカゲロウの仲間がたくさん見つかりました。これらはきれいな川にすむ生き物です。児童は渡瀬川の水質がきれいであることを知り、この環境を大切にしたいと感想に述べていました。



水生生物調査の様子

十月には、斎須寛一さんを講師に迎え、朝日山を登山しました。あぶくま自然学校のスタッフのみなさんにもお手伝いいただき、楽しく自然とふれあうことができました。サンショウウオやキノコ、色鮮やかな木の実などを発見し、児童は自然の美しさを実感していました。

（文・写真／青生野小学校）



朝日山登山の様子

ふくしま駅伝　11月20日（日）　午前8時スタート

がんばれ！鮫川村チーム

第十七回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は、十一月二十日（日）、白河総合運動公園陸上競技場をスタートし、県庁前をゴールとする十六区間、九五・七キロのコースで開催されます。

今年で十六回目の出場となる鮫川村チームは、中学生・高校生を中心にチームを編成し上位入賞を目指します。みなさんの応援をお願いします。

団長

水野　博和（みずの　ひろかず）
（村体育協会長）

監督

戸村　正明（とむら　まさあき）
（村体育指導委員会長）

コーチ

関根　啓太郎（せきね　けいたろう）
（前村体育指導委員会長）

コーチ

阿久津　光市（あくつ　こういち）
（村体育指導委員）

選手

緑川　勝寿（みどりかわ　かつとし）
（陸上自衛隊郡山駐屯地）

選手

石井　貴大（いしい　たかひろ）
（鮫川中教員）

選手

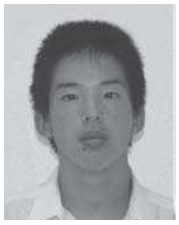
中島　雅隆（なかじま　まさたか）
（上武大学４年）

選手

小山田　忠吉（おやまだ　ただよし）
（陸上自衛隊郡山駐屯地）

選手

戸村　和正（とむら　かずまさ）
（住友ゴム工業白河工場）

選手

三瓶　雄二（さんぺい　ゆうじ）
（東白農商高鮫川分校２年）

選手

遠藤　ゆりか（えんどう）
（学法石川高３年）

選手

矢吹　隆介（やぶき　りゅうすけ）
（田村高２年）

選手

坂本　和也（さかもと　かずや）
（学法石川高１年）

選手

関根　健人（せきね　たけと）
（学法石川高１年）

選手

矢吹　恵里香（やぶき　えりか）
（学法石川高１年）

選手

高木　勝人（たかぎ　かつと）
（鮫川中３年）

選手

北條　賢矢（ほうじょう　けんや）
（鮫川中３年）

選手

圓井　敏彦（つむらい　としひこ）
（鮫川中３年）

選手

藤田　睦希（ふじた　むつき）
（鮫川中３年）

選手

石井 あゆみ（いしい）
（鮫川中３年）

選手

本郷　健太（ほんごう　けんた）
（鮫川中２年）

選手

石井　美紀（いしい　みき）
（鮫川中２年）

選手

田子　拓人（たご　たくひと）
（鮫川中１年）

選手

矢吹　奈緒（やぶき　なお）
（鮫川中１年）

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号

0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［住民係］	49-3112
［健康係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
	FAX 29-1012
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555

今月の納期

11月30日(水)

固定資産税　第4期
国民健康保険税　第6期
介護保険料　第6期

◆お知らせ1

募集

仕事おこし地域おこし さめがわ夢づくり起業塾 参加者募集

村では、産業の振興を図るため、農産物加工・直売所を整備し、振興公社の設立に向けた準備を進めています。産業の振興は、村の施策と村民の皆さんの積極的な取り組みにより成果が高まるものです。この起業塾では、村が行う事業に対する関心を持ってもらうとともに、実際の起業に必要な基礎的な知識を提供します。

鮫川村の資源を生かした仕事おこし、地域おこしを考えてみませんか。

資格　村に住所がある方（原則として全日程に参加可能な方）

募集定員　20人（定員になり次第締め切ります）

受講料　無料

募集締め切り　11月25日（金）

応募方法　参加申込書（農林課にあります）に必要事項を記入し、役場農林課に提出してください。（FAX・Eメール可）。

■**問い合わせ**　村農林課振興公社準備室☎49-3114／FAX49-2112／Eメール nourin@village.samegawa.fukushima.jp

●開催スケジュール

回	日時	内容	会場
第1回	12月3日(土) 午後1時30分～午後4時	【開校式】 【講義】テーマ「創業の楽しみ」 (講師) 企業組合かわうちとくさん 理事長 新妻幸子氏（双葉郡川内村）／(株) リュウ・コンセプション 社長 人見美江氏（福島市）	鮫川村役場2階「正庁」
第2回	12月17日(土) 午後1時30分～午後4時	【講義】テーマ「ビジネスプラン(事業計画)の作り方」 (講師) 中小企業診断士 永島健太氏（会津若松市）	
第3回	1月14日(土) 午後1時30分～午後4時	【講義】テーマ「地域ビジネス成功事例研究」 (講師) 農山村定住促進研究所 代表 吉沢保貴氏（福島市）	
第4回	1月28日(土) 午後1時30分～午後4時	【ワークショップ】「鮫川村の地域資源・特産品を考えよう」(コーディネーター)福島大学経済経営学類 教授西川和明氏（福島市）／農山村定住促進研究所 代表 吉沢保貴氏（福島市） 【閉講式】　(修了証を交付します)	

税務

平成17年分 決算説明会を開催

白河税務署では、平成17年分の事業・農業所得者の決算説明会を次の日程で開催します。ぜひご参加ください。

なお、青色申告決算書については事前に送付しますので、説明会当時に必要書類と併せて持参してください。

確定申告会場が変わります

これまで白河税務署で行っていた確定申告について、平成17年分からは白河地域職業訓練センター（白河税務署隣）で行います。

申告会場開設期間　平成18年2月16日(木)～3月15日（水）

その他　土日・祝日は除きます。期間内に税務署には相談会場を設置していませんので、相談を希望される方は白河地域職業訓練センターにおいでください。

■**問い合わせ**　白河税務署個人課税第一部門☎0248-22-7113

●説明会開催日程

日時	対象者	時間	会場
12月6日(火)	農業所得者(青色申告者)	午前10時～	白河地域職業訓練センター
		午後1時30分～	
12月7日(水)	農業所得者(白色申告者)	午前10時～	
		午後1時30分～	
12月8日(木)	事業所得者(青色申告者)	午前10時～	白河市文化センター
		午後1時30分～	
12月9日(金)		午前10時～	棚倉町文化センター
		午後1時30分～	

◆お知らせ２

秋季全国火災予防運動実施

「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」を全国統一標語に11月９日から15日までの７日間、「秋季全国火災予防運動」が実施されます。

住宅防火・いのちを守る７つのポイント「３つの習慣・４つの対策」

▶**３つの習慣**…①寝たばこは絶対やめる／②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する／③ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す▶**４つの対策**…①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器などを設置する／②寝具や衣類からの火災を防ぐために防炎製品を使用する／③火災を小さいうちに消すために住宅用消火器などを設置する／④お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる

■**問い合わせ**　棚倉消防署鮫川分署☎49-2119

福島空港をご利用ください

福島空港は、現在、札幌（１日２便）、名古屋（１日２便）、大阪（１日５便）、福岡（１日１便）、沖縄（１日１便）の国内５路線、海外は、上海（週２便）、ソウル（週５便）の２路線の運航となっています。

同空港は2,300台分の無料駐車場をターミナルビルの近くに用意。大きな荷物やお土産が増えても安心してご利用いただけます。みなさんのご利用をお待しています。

■**問い合わせ**　福島県企画調整部空港交流グループ☎024-521-7128
ホームページhttp://www.pref.fukushima.jp/transport/fks.htm

住宅用太陽熱高度利用システム補助制度利用者募集

補助対象者　集熱器の総面積75㎡までの住宅用ソーラーシステムを設置する方

補助金額　集熱器の総面積に応じた補助金を交付（ソーラーシステムの型式により差が生じます）。

補助額の目安　６平方メートル…約10万円、20平方メートル…約33万円）、30平方メートル‥約49万円

■**問い合わせ**　（財）新エネルギー財団太陽熱利用部☎03-5275-9566

万が一事故にあったら

（社）日本損害保険協会では、「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車損害賠償責任保険および任意自動車保険の請求について無料で相談を受け付けています。

相談日　月～金曜日（祝日を除く）
午前９時～正午、午後１時～５時

■**問い合わせ**　（社）日本損害保険協会東北支部福島自動車保険請求相談センター☎024-521-1295

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	2
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	1
事務所荒らし	0	2
ひったくり	0	0
車上ねらい	1	3
無施錠	0	0
ガラス破り	0	2
鍵穴破壊	1	1
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	1
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	1	9

発生件数：９月22日～10月21日
累計：１月１日～10月21日

●心に鍵をかけ、油断せず防犯意識を高く持ちましょう。おかしな人や不審な車に気付いた際には早期通報をお願いします。

◆いきいき健康通信　文／村住民福祉課健康係　蛭田みゆき保健師

足から健康づくりをはじめましょう

■足は第二の心臓

歩くと足の筋肉が収縮、弛緩し、この動きが心臓の働きを助けて、戻りにくい下半身の血液を心臓へ戻し、全身の血液循環を促しています。このことが「足は第二の心臓」といわれる由縁です。血行が良くなると脳や筋肉、神経も刺激を受け、認知症や肥満の予防、ストレス解消などに役立ちます。

■弓なりに反らない足は要注意

足を横から見ると土踏まずに沿って縦方向、横方向に弓なりに反っている（アーチ）ことがわかります。歩くときはまず踵（かかと）を地面につけるため、体重は踵から足の外側をとおり、最後に足の爪先にぬけていきます。このとき縦と横のアーチが微妙にしなることで、体重による衝撃を和らげるクッションの役割を果たすと共に、アーチが元に戻る反動で前進力もつきます。この歩き方をすると、足や膝にあまり負担がかからず、長い間歩いても疲れにくくなります。

■足のトラブルがやがて腰や膝を痛めます

しかし、年と共にアーチを支える筋肉は衰え崩れやすくなります。また、足に合わない靴を履くことも足を圧迫しアーチを崩す原因になります。アーチが崩れると元々靴に圧迫されていた部分に、より大きな負担がかかり、痛みや指の変形などが起こってきます。多く見られるものに親指のつけ根が曲がって痛む「外反母趾」、足の裏が痛む「タコ、ウオノメ」、爪が皮膚に食い込んで痛みが生じる「巻き爪」などがあります。トラブルがあると歩くときの姿勢が不自然になり、やがて腰や膝にも負担がかかるようになります。その結果、少し歩いただけでも疲れてしまい、歩く機会が減ってしまうという悪循環に陥り、閉じこもりや寝たきりなど心身のトラブルを引き起こす恐れもあります。

■足から健康づくり

①足を洗い清潔に保つ
特に指の間、踵、土踏まずは丁寧に洗い水分を拭き取る。

②血行を良くし疲れを取る
入浴などで足を温める、足を少し高くして寝る、指圧や、足首から膝に向かって筋肉を揉みほぐすなどのマッサージ。

③爪を切る
爪がやわらかくなっている入浴後などに、爪の先端の白い部分が１㎜残る程度に真っ直ぐ切り、両角を少しだけ削る。山のような形や、深く切りすぎると巻き爪になるので注意する。

④アーチを鍛える
つま先立ち、かかと立ち、つま先立ち歩き、足の指でグーチョキパーをするなど。

ウォーキングに良いこの季節、足や爪の手入れをして、丈夫な足をつくり、よく歩いて心身の健康を保ちましょう。

Book

図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介

鮫川村図書館☎29-1150



イソップ物語「おろかなカエル」（赤坂三好文・絵、教育画劇）

幼い頃母や先生に読んでもらったり、お話を聞いた印象が心に強く刻みこまれている「イソップ物語」。動物たちを登場させ、さりげなく「人間の知恵や生き方」を教えてくれます。



おばあちゃんの知恵袋（宝島社）

「お掃除の知恵＝手の届きにくい場所の掃除は軍手にお任せ」「お料理の知恵＝ブロッコリーは塩水に」「住まいの知恵＝黄ばんだ歯はいちごで磨いて」など役に立つ知恵がいっぱい。知っていましたか？

火	水	木	金	土
11/1 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／世々麦集会所 ●一般作品展・公民館事業作品展（11／10まで）	2 ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	3 *文化の日* ●第10回村少年主張大会・第4回音楽発表会…9:30～[公] ㊡藤田医院（棚倉町）☎33-2013 木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●図書館休館日	4 ●健康診査事後指導会…18:30～20:45[保]	5
8 ●ポリオ生ワクチン投与…13:30～（対象者…生後3カ月～30カ月）[保]	9 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●第8回交通安全東白川地方大会	10 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／石井草集会所	11	12
15 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／中の沢集落センター ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	16 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●ふれあいおはなし会…10:00～10:30 [図]	17 ●リハビリ教室…10:00～15:00[保]	18 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／東石区集落センター	19 ●さめっ子フェスティバル／鮫川小
22 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	23 *勤労感謝の日* ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 ●図書館休館日 ●鮫川村の食を考える講演会・郷土料理を楽しむ会	24 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／東野集会所 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	25 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／前沼集会所	26
29 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	30 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／鍬木田・反田集会所 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	12/1 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	2 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／塩倉集落センター	3 ●お遊戯会[こ]
6 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	7 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／赤坂西野区民センター ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	8 ●リハビリ教室…10:00～15:00[保]	9	10

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（９月届け出分・敬称略）



生田目早翔（なまため　はやと）・男
平17.8.25生
住所…辺栗
保護者…昌信・千佳子



石井　陸登（いしい　りくと）・男
平17.8.26生
住所…酒垂
保護者…洋平・弘美



高野　恒誠（たかの　こうせい）・男
平17.9.5生
住所…発地岡
保護者…勝弥・容子



湯座　華渚（ゆざ　かな）・女
平17.9.8生
住所…東前田
保護者…智浩・香織



芳賀　利哉（はが　としや）・男
平17.9.16生
住所…福原
保護者…真一・美香

●おくやみ申し上げます

（９月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
戸草	本郷キノイ	9.6	93歳
戸草	諸橋　覺知	9.12	64歳
戸草	芳賀留一郎	9.26	72歳

●人の動き

10/1現在・（　）は前月比

人口	4,503人（－7）
男	2,241人（＋1）
女	2,262人（－8）
世帯	1,120戸（±0）

●寄付・寄贈

（９月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…本郷嘉信（戸草）諸橋覚（戸草）森田森嗣（青生野）芳賀茂（埼玉県）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■今月は文化財にスポットを当ててみました。それぞれに歴史的背景は違うものの歴史の重みを感じました。11月は文化祭関連行事が目白押しです。みなさんも足を運んでみてはいかがですか。（緑川）

11 生活情報カレンダー 月1日～12月10日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
文化祭展示案内 ●各種展示　11月３日㈭～６日㈰ ●一般作品展・公民館事業展、写真展　11月１日㈫～10日㈭ ●アクリル画展　11月12日㈯～30日㈬ ●木の実フォトフレーム展示・即売・体験　11月６日㈰ ※詳細は８～９pをご覧ください。	
6 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 大竹眼科（石川町）☎26-4118 ●青生野小学校学習発表会 ●火災防御訓練 ●「手・まめ・館」オープニングイベント	**7** ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／青生野集落センター ●図書館休館日
13 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 車田病院（塙町）☎43-1019 中島病院（石川町）☎26-3415	**14** ●４カ月児健診・ＢＣＧ接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院 ●図書館休館日
20 ㊡杉山胃腸科外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 中島医院（塙町）☎43-0373 中島病院（石川町）☎26-3415 ●第17回ふくしま駅伝競走大会	**21** ●図書館休館日 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／戸草多目的集会所 ●農業委員会総会 ●心配ごと相談…13:00～15:00[公]
27 ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 石川医院（塙町）☎43-0003 中島病院（石川町）☎26-3415 ●第16回村民駅伝競走大会	**28** ●図書館休館日 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／中沢集会所
4 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 中島病院（石川町）☎26-3415	**5** ●図書館休館日 ●栄養教室・健康相談会…10:00～15:00／西部集落センター

㊡＝休日当番医

鮫川の昔話

第十一話

壇の岡の話

（文・切り絵　中井恒峯）

きょうは壇の岡の縄文人の話をします。

壇の岡は、赤坂東野字広畑地内から西の方向の山の上にあります。今は村立鮫川中学校の校舎があります。

昔、この地で遺跡が発掘されました。昔は村営の壇の岡運動場と言われ、春から秋までいろいろなスポーツ大会が開かれ、ちょっとしたスポーツ施設として有名だったのです。

運動会が開かれるたび、また、大雨となった後には、決まって黒い土の中から、「縄文土器」の破片や「矢じり」が出土していたのです。

それでは縄文時代の人たちは、いったい何を食べていたのでしょう。

シカなどの肉を食べていたと考える人も多いと思います。考古学の世界でもかつては縄文時代＝狩猟生活と考えられていました。

それに対し、もちろん狩りもしていましたが、縄文時代中期にはすでに農耕が始まり、人々の生活を支えていたのです。

壇の岡から出土した土器からもそれが分かります。

住居と集落について、縄文の人たちも現代の我々が生活しているような家屋を持っていたようです。住居の形態は、時代によっても地域によってもさまざまに変化します。

（福島史談会長・広畑出身）

※この話は、筆者が村を訪ねた際に民話などを採話し作られたものです。



広報 さめがわ　No.619［平成17年11月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場総務課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5　■TEL 0247-49-3111（代表）
■FAX 0247-49-2651　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■E-メール soumu@vill.samegawa.fukushima.jp